



- 年頭のご挨拶
- 着任医師の紹介
- 医療安全管理について
- 人工授精について
- クリスマスコンサート
- クラウドファンディング終了
- 検査科拡大工事について

発刊: No.58 発行者: 仁雄会 穂高病院  
 編集: 穂高病院 広報委員会 広報誌部会  
 仁雄会 穂高病院 長野県安曇野市穂高4634  
 TEL 0263-82-2474 (代) FAX 0263-82-7514  
 URL: <http://www.hotaka-hospital.or.jp>



撮影: 大野 寛子

## 年頭のご挨拶

院長 古屋 直行

日頃より穂高病院の運営に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今年の干支は午年。午年は「駆ける」、「勢い」といった言葉が象徴される年といわれます。穂高病院もまた、この一年を地域医療のさらなる前進の年とすべく、力強く歩みを進めていきたいと思います。

さて穂高病院にとって2025年は充実の一年となりました。放射線科医1名、麻酔科医1名が新たに着任し、診療体制が一段と強化されました。画像診断の分野では、より迅速で正確なCT検査やMRI検査の読影が可能となり、患者さんにとって今まで以上に安全な医療を提供できるようになりました。また麻酔科医の増員により、緊急手術などに対しても柔軟な対応が可能となり、患者さんに安心していただける環境づくりが進んでおります。新たな仲間を迎えたことで、医療の質を高めるだけでなく、職員同士の連携も深まり、より安全な医療を提供できる体制が整ってきたことを嬉しく感じております。

そして本年は、当院にとって新たな挑戦が始まる年でもあります。まず、不妊治療の一環として体外受精、顕微授精などの生殖補助医療を行うリプロダクションセンターを新たに開設いたします。同センターの建設支援を目的に、2025年の秋にクラウドファンディングを立ち上げ寄付をお願いしたところ、最終的に372人の

方々より目標額を大きく上回る31,763,565円のご支援を賜りました。ご支援をいただきました皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。当院としては大きな期待を寄せられていることを再確認し、身が引き締まる思いでいっぱいです。妊娠を望むご夫婦に寄り添い、専門的なサポートを提供できる体制を整えることで、未来を育む医療の一端を担っていきたいと考えております。また、産科領域では「無痛分娩」を計画しています。産婦人科医、麻酔科医、そして助産師を始めとする病棟スタッフと綿密な打ち合わせを行い、最初は症例を選びながらのスタートを目指しています。出産に伴う痛みの軽減は、妊婦さんの心身の負担を和らげ、より安心して出産に臨んでいただくための大きな一歩と考えます。

午年の勢いにあやかり、穂高病院はこれからも地域の皆さまと共に歩み、より良い医療を提供し続ける所存です。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



## 昨年9月に着任した 入江医師に いろいろ聞いてみました



お名前とご出身を教えてください。

入江知恵子です。出身は愛知県の渥美半島にある田原市です。海に囲まれた町です。高校まで愛知県で過ごし、大学は長崎に行きました。長崎は言葉と雨の降り方が愛知とはまったく違い驚きました。

なるほど。所変われば、ということなのでしょう。専門領域を教えてください。またその領域を志した理由はありますか。

専門は一般麻酔です。元々は小児科を希望していたのですが、研修医時代に経験した手術で術中は麻酔科医が全身管理をし、仕切る姿を見て奥が深く日々学ぶことが多い領域だと感心しました。また救急外来では外で手術をしなければならないこともありそんな時に麻酔医が来てくれると皆が安心します。そんな信頼がある姿にも惹かれました。

手術中の麻酔科ドクターは頼もしいのです。ところで、穂高病院にお越しになったきっかけを教えてください。

穂高病院には次男の出産でお世話になりました。就職先を探していた時に、縁があった病院で働きたいと思い穂高病院を選びました。

それでは穂高病院にお越しになって感じたことを教えてください。

各診療科や部署間でのコミュニケーションを取り

やすいと感じました。

着任された方、皆さんがそうおっしゃいます。安曇野市にお越しになった感想を教えてください。

長崎の大学を卒業後、熊本の病院に12年在籍しました。その後夫の転勤で安曇野に来ました。安曇野は真夏でも夜になると涼しくなり驚きました。冬、車全体が凍ることも初めて知りました。真冬カーブミラーって凍るんだと感心しました。

少しプライベートなことについても教えてください。趣味や特技はありますか。休日はどのように過ごされますか。

趣味はピアノで子供のころから弾いています。ピアノを弾くことが好きで大学時代を除き今でも続いています。休日は2人の息子と遊んでいます。最後になります。穂高病院でどんな診療をしてみたいですか。

日々の症例を大切に、安全な麻酔が提供できるようにしていきたいです。

\* \* \* \* \*

物腰も穏やかで常に優しい対応の入江先生。きっと手術中は皆から頼られる存在なのでしょう。これからもよろしく願います。



## 令和7年度 医療安全管理について

医療安全管理者 田中 和代

全国的に重大な医療事故が立て続けに発生し、国が医療安全に対する本格的な取り組みを始めてから27年が経過しました。当院もより一層の医療安全確保を目的に令和7年4月から医療安全管理体制加算1を取得しました。加算1の取得で今までと大きく変わったことは『組織的に取り組むこと』です。まず医療安全推進室を設置して週1回のカンファレンスの充実と、毎朝ショートミーティングを行うことから始めました。前日の時間外診療や夜間の病棟の出来事をタイムリーに共有し確認して対応するように努めています。

2025年度インシデント総数は379件。診療部の先生方からはオカレンスレポート（医療現場で起こりうる安全を脅かす可能性のある全ての予期せぬ事象を報告・分析する仕組み）という形で提出が増え安全に対する認識も向上して来ました。

アナフィラキシー時の対応や、抗血栓薬の休業期間のマニュアル作成には医師が積極的に関与し、組織的に取り組みました。職員からは心理的安全性についての意見、相談もあり、まだまだ未熟ですが、今後も常に見直しや改善を続け医療安全の維持、向上に努めて参ります。今年はいま年！ 60年に一度のひのえうまの年回り。根拠のない迷信で兎角ネガティブに言われがちですが、情熱に満ちた年であると考えて1つ1つを丁寧にとらえスピーディーに前に進んでいきたいです。医療安全推進室長、副室長、医療安全管理者の3人が年男、年女です。今年の推進室は、熱く駆け巡ります。



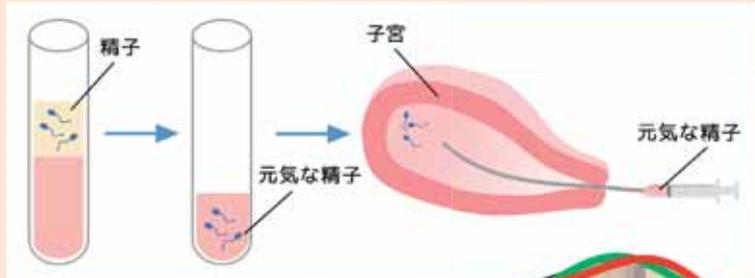
# 人工授精について

産婦人科医師 増田 彩子  
胚培養士 望月 美穂



当院では、2025年11月より不妊治療の一つである人工授精(正式名:配偶者間人工授精)ができるようになりました。人工授精とは、採取した精子から運動性の高いものを濃縮して子宮内に直接注入し、女性の体内で受精させる自然に近い不妊治療です。一般的に、妊娠率は5~10%と言われています。男性側に不妊症の原因がある場合や、性交障害のある方、原因不明の不妊症で、自然妊娠やタイミング法では妊娠が成立しない方が適応となります。ただし、女性にも不妊の原因がある場合、人工授精は奏功しない場合が多いです。

2022年4月から人工授精は保険診療が適用され、年齢・回数ともに制限はありません。人工授精で妊娠した方の80~90%は、3~4回の治療で妊娠しています。それ以上行っても妊娠が成立しない方は、次の治療として、体外受精まで行わないと妊娠ができない可能性が考えられます。



## クリスマスコンサート



12月24日クリスマスイブ、3階病棟でクリスマスコンサートがありました。穂高病院の歌姫・薬剤科の下條さんによる素敵なクリスマスソング、自らピアノを弾いて歌ってくれました。これには患者さんやお見舞いに来られたご家族の皆さん、スタッフも大喜び。みんなも一緒に歌いました。コンサートの中では3階スタッフが「We wish you a Merry Christmas」に合わせてダンスを披露し、会場は大いに盛り上がり聖なる日を満喫していました。



## お知らせ



## クラウドファンディングありがとうございました

2025年11月26日をもって、当院のクラウドファンディングが終了しました。多くの皆さまから温かいご支援を賜り、誠にありがとうございました。

最終的に【支援総額 31,763,565円】【支援者数 372名】という大変多くのご厚情をお寄せいただきました。いただいたご支援は、リプロダクションセンターの建設費として大切に活用させていただきます。改めて、最後まで見守り、支えてくださった皆さまに深く御礼申し上げます。

## 検査科拡大工事を行っています

現在リプロダクションセンターの建築工事と同時に、検査室の拡大工事も行われています。検査項目の増加やそれに伴う人員の増加によって既存のスペースでは手狭になったからです。1月からは部屋内西側の壁が取り壊され、新たに外に建築されている部屋とドッキングされます。この工事で当直スペースだった部分も検査室に合併され、余裕を持ったスペースに生まれ変わります。

工事期間中は音や振動等発生する場合があります。ご迷惑をお掛けしますがご理解ご協力をお願いいたします。



# 診療案内

令和8年2月

**診療時間** 午前**9:00～12:30** 午後**15:30～18:00** (受付終了17:30)

**お問合せ** 電話**0263-82-2474** ◎土曜日の午後及び、日曜・祝祭日は全科休診となります。

診療科目/曜日		月	火	水	木	金	土
内科(1診)	午前	古屋直行	古川 厚	古川 厚	古川 厚	古屋直行	永江(循環器)
	午後		渡邊由布子	古屋直行			
内科(2診)	午前	板垣(循環器)	川嶋 彰	多田井敏治	多田井敏治	川嶋 彰	山田 茜
	午後	多田井敏治	多田井敏治	渡邊由布子		山田 茜	
内科(3診)	午前	寺島益雄	大久保喜雄	大久保喜雄	永江(循環器)	寺島益雄	寺島(第2・3週は完全予約制)
	午後		大久保喜雄 13:30～15:00	大久保喜雄 13:30～15:00	渡邊由布子 15:00～	渡邊 14:00～禁煙	
内科(4診)	午前	折井恭子(呼吸器)	渡邊由布子	永田美穂	永田(第2・4週)	渡邊由布子	川嶋(第2・3・5週)
	午後		寺島益雄	寺島益雄			
整形外科(1診)	午前	京島美樹	京島(第1・3・5週) ~10:30	京島美樹	京島(第2・4週)	京島美樹~10:30	京島(第2週) 江里(第1・5週)
	午後	京島美樹 15:30～16:30		京島美樹 15:30～16:30	京島美樹 15:00～17:30		
整形外科(2診)	午前	古屋(雄)~10:30	古屋雄一郎	古屋(雄)~10:30	古屋(雄)(第1・3・5週)	古屋雄一郎	古屋(雄)(第1・3・5週) 池上(第4週)
	午後	古屋(雄) 15:00～17:30 (第1・2・4・5週)	古屋(雄) 15:30～17:30	古屋(雄) 15:00～17:30		古屋(雄) 15:30～17:30 池上(第1・3週 完全予約制)	
外科(乳腺・甲状腺)	午前	小松 誠	小松 誠	小松 誠	小松 誠	小松 誠	小松 誠
	午後		小松(完全予約制)				
産婦人科(1診)	午前	古川哲平	増田彩子	宮本 翼	古川哲平	古川哲平	古川(哲)(第1・2・3・5週) 宮本(第4週)
	午後	増田彩子(完全予約制)	宮本 翼			増田(第4週は完全予約制)	
産婦人科(2診)	午前	増田彩子	古川哲平	村山有美 9:30～	宮本 翼	宮本 翼	古川 穰
	午後	古川哲平(完全予約制)				古川(哲)(第1・2・3・5週) 宮本(第4週 完全予約制)	
不妊相談外来		水曜日 9:00～9:30 / 木曜日(第2・4週) 9:00～10:00 (水・木とも完全予約制)					
眼科	午前	亀田知加子	寺島紀子 受付11:00まで	野口真由美	亀田知加子	亀田知加子	信大 受付12:00まで
	午後		(予約検査)	亀田知加子			
小児科	午前	黒川/門田	黒川啓二	黒川啓二	黒川 受付11:00まで	黒川/門田 10:00～	黒川 受付11:00まで
	午後	黒川啓二					黒川啓二
形成外科	完全予約制	信大医師 金曜日 午後・土曜日 9:00～11:30					
循環器		京島 火曜日(第1・3・5週) 10:30～15:00・木曜日(第1・3・5週) 9:15～10:30 土曜日(第4週) 9:15～12:30					
禁煙外来		月曜日 信大医師 9:00～12:30 / 木・土曜日 永江 9:00～12:30					
脊椎外来		月曜日 折井 12:00～13:00 / 金曜日 渡邊 15:00～15:30					
上部内視鏡検査		多田井/川嶋	古屋/多田井	古屋/川嶋	古屋/山田	永田/山田	川嶋(第1・4週)
下部内視鏡検査		川嶋 彰	古屋直行	多田井敏治	山田 茜	川嶋 彰	古屋直行
ドック	12:50～	永田美穂	多田井敏治	古屋直行	寺島益雄	永田美穂	
		多田井敏治	村山正道	渡邊由布子	渡邊由布子	村山正道	
特定健診	9:30～	永田美穂	村山正道	渡邊由布子	渡邊由布子	村山正道	
往診	13:30～	古川 厚	藏當辰彦	古川 厚		古川厚(第3週のみ)	

- 眼科受付時間：火曜11:00まで、土曜12:00までとなります。なお火曜午後は予約検査のみです。外来診療は行っておりませんのでご了承下さい。
- 内科は診療予約も行ってあります。(電話でも可) 予約・変更またはお問い合わせは全科13:30～15:30の間にお問い合わせ下さい。
- 人間ドック及び検診の予約については、健康管理部直通**0263-81-1011**までお問い合わせ下さい。(平日8:30～16:30/土曜日8:30～11:30)
- 訪問看護ステーションふるる直通**0263-31-3200** ●居宅ケアプランふるる直通**0263-31-6811**



〒399-8303 長野県安曇野市穂高4634

HP <http://www.hotaka-hospital.or.jp> E-mail [info@hotaka-hospital.or.jp](mailto:info@hotaka-hospital.or.jp)

TEL.0263-82-2474 (代) FAX.0263-82-7514

AI電話 050-1808-0117